

会 議 録

1 会議名

第9回大潟区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1)協議（公開）

○北陸新幹線開業に向けた大潟区の対応について

(2)その他（公開）

3 開催日時

平成25年11月7日（木）午後4時から午後5時40分

4 開催場所

大潟コミュニティプラザ 2階 大会議室

5 傍聴人の数

なし

6 非公開の理由

なし

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委員：井部孝一、内山倫太、岡住正、君波豊、久保田一雄、後藤紀一、小山千秋、佐藤一徳、新保正雄、田村和夫、西田耕一、平原光夫、水野かすみ、山岸松穂、山田忠晴（17人中15人出席）

・木田庁舎：池田新幹線・交通政策課係長

・事務局：水澤大潟区総合事務所長、山本次長、橋立総務・地域振興グループ長（教育・文化グループ長兼務）、宮澤市民生活・福祉グループ長、山田総務・地域振興グループ班長、渡辺総務・地域振興グループ主任

（以下、グループ長はG長と表記する）

8 発言の内容

【橋立G長】

それでは、ただ今から、平成25年度第9回大潟区地域協議会を開会いたします。本日の出席人員は15人です。上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席がありますので、会議が成立していることを報告します。

なお、本日は、次第のとおり、「北陸新幹線開業に向けた大潟区の対応」についての協議となります。

では、まず会長からごあいさつをいただきますが、同条例第8条第1項の規定により、議長は会長が務めることとなります。久保田会長、お願いします。

【久保田会長】

— 久保田会長あいさつ —

それでは、会議を始めます。まず、本日の会議録の確認ですが、佐藤一徳委員にお願いします。

本日の協議は、自主的審議事項の「北陸新幹線開業に向けた大潟区の対応」についてです。本日は、北陸新幹線に関する情報をご提供いただくため、木田庁舎担当課の職員から来ていただいておりますが、その前に前回の地域協議会で決定いたしました、自主的審議事項の概要について、事務局から説明があります。

【山田班長】

— 参考資料に基づき説明 —

【久保田会長】

それでは、北陸新幹線に関する説明をお願いする職員をご紹介します。新幹線・交通政策課の池田係長です。

それでは、資料に基づき、説明をしていただきます。

【池田係長】

— 配布資料に基づき説明 —

【久保田会長】

ありがとうございました。

並行在来線とほくほく線のことについて、詳しく説明していただきました。今日視察していただいた新幹線については、詳しく説明できないとおっしゃっていましたが、分かる範囲でお答えいただきますので、委員の皆さんからご意見・ご質問等ありましたら、ご発言をお願いします。

【西田委員】

新幹線のダイヤについては、開業の半年位前に決定するとお話いただきました。えちごトキめき鉄道㈱の経営基本計画について、2・3ページには人口減少の推移、5ページに利用者の減少について説明されています。利用促進策を講じた場合、10年後は5%アッ

プとありますが、84人位しかアップしていませんよね。ダイヤが決まっていないうえ、新幹線の乗降客はカウントしていないのでしょうか。

【池田係長】

新幹線のお客さんも加味してあります。加味しても減少していくと見込んでいます。

【西田委員】

新幹線がどれだけ停車するか分かりませんが、84人ということはないと思います。

【池田係長】

新幹線利用客のおかげでえちごトキめき鉄道株の利用者も増加するでしょうが、それ以上に地元での利用が減っていく。それを相殺すると右肩下がりの利用者数になるというのが、今の需要予測です。実際に新幹線が開業して、どれだけのお客さんが降りるのか。あくまで予測なので、蓋を開けたら、もう少し減り方が滑らかになる、逆にもしかしたら増えるということも想定されますが、今分かる範囲内で予測したものになります。

【西田委員】

それと、ほくほく線ですが、新幹線のダイヤが決まると並行在来線のダイヤも決まってくると思います。我々大潟区や柿崎区の沿線の人たちが、ダイヤが決まる前に、鉄道会社に要望をすることはできるのでしょうか。

【池田係長】

それはできると思います。

地元からも要望を出して、熱意があることを会社側に伝えることは重要なことだと思います。

【田村委員】

えちごトキめき鉄道株の経営基本計画を見ると、北陸新幹線のダイヤが決まらないこともあると思いますが、検討します・協議しますばかり。経営基本計画などに進展があれば、地域でそれぞれの運動に結びつけるためにも、いち早く情報を知らせることを考えていただきたいと思います。

【池田係長】

おっしゃるとおりです。この経営基本計画は、私たちも4月の段階でえちごトキめき鉄道株から示されたわけですが、もっと情報を開示してほしいと要望しているところです。相手先のあることなので、確かに協議が現在進行形の部分もあるわけなんです。

18ページの今後のスケジュールの平成25年度下期に、鉄道事業許可申請とあります。

えちごトキめき鉄道(株)が鉄道事業を行うことについて、国土交通省に許可を求める申請です。まもなく提出すると聞いています。この鉄道事業許可申請を出すに当たり、もう少し具体的なお話ができるのではないかと思います。その1つが先月の運賃決定です。情報がえちごトキめき鉄道(株)から開示されましたら、お伝えしたいと考えています。

【君波委員】

北陸本線の利用者が1,470人、信越本線の利用者が3,250人と資料にあります。これは、各駅のトータルと考えてよろしいでしょうか。

【池田係長】

この駅で実際どれだけ乗り降りしたかという数字です。

【君波委員】

ひと駅に直すと何人でもない。先ほど視察の時に、上越妙高駅では、1日当たりの利用者が3,200人という説明を受けました。そうすると、年間100万人位の人の交流を見込んでいると思います。それを考えればこの数値も変わってくるのではないかと思います。

【池田係長】

その分は増えると思いますが、上越妙高駅を降りた人全員がえちごトキめき鉄道(株)を利用するかは分からない。車や観光バスを使うということもあるので。えちごトキめき鉄道(株)を利用してもらうなら、運行本数を増やすしかないと思うんですよね。北陸新幹線を降りて、乗り継ぎが上手くいかなければ、バスや車を利用することになってしまいます。

【君波委員】

北陸新幹線が停車する本数を増やしてほしいという願望があるわけですよね。停車する電車を増やすことで、お客さんが降りる。しかし、それにアクセスさせるために、えちごトキめき鉄道(株)も増便しなければならず、コストがかかり逆に収益が下がる。

それともう1つ。北陸新幹線やえちごトキめき鉄道(株)よりも、大潟区にとっては、JRの信越線とほくほく線が重要なんですよね。直江津から大潟区までの信越線のダイヤが存続して、新幹線の利用客が少しでも流れてくれば、観光面の発展がそれなりに望める。そういったところが、見えないので心配しているんですが、その辺の解析というのは、まだ進めておられないのでしょうか。

【池田係長】

えちごトキめき鉄道(株)では、北陸新幹線との接続を考えたダイヤを検討していますが、

その先の直江津から大潟・柿崎方面はJRになります。北陸新幹線の利用客が、頸北地域にも移動できるように、えちごトキめき鉄道㈱と連携し、直江津駅での接続ダイヤの検討などをしながら、頸北地域にも北陸新幹線によるメリットがある形の運行体制を作ること、JRに対してお願いしています。

また、こちらの地域は風の影響で電車が停まることが多いため、暴風対策を要望しています。新幹線については、柏崎市が一番危機感を持っています。柏崎市は上越新幹線と北陸新幹線の間で挟まれており、そういった境地から、それぞれの新幹線との接続を良くしてほしいと盛んに要望しています。上越市も柏崎市と一緒に、JRをお願いしている状況です。

【後藤委員】

10月31日にえちごトキめき鉄道㈱の取締役会が開かれて、5年間は現状の運賃を維持するという話ですが、初乗り運賃の問題についての話はなかったと聞いています。例えば、潟町から高田の高校に通う場合、高田一犀潟間は現在230円。鉄道会社ごとに初乗り運賃がかかることを考えると、運賃は380円になり、150円も上がってしまう。そうすると、家計の負担が大きくなり、希望する学校を変えなければいけない場合もあると思います。そのことを考えた場合、簡単に了解することができない大きな問題を含んでいると思います。並行在来線の問題を考えると、北陸新幹線が開通しても我々は喜ぶことが少ないのでは。この話し合いの余地はあるのでしょうか。

【池田係長】

おっしゃるとおりで、我々は北陸新幹線を利用するよりも、並行在来線を利用する方が多いと思います。新幹線ができたために、逆に市民の負担が大きくなるということは、あってはならないことです。市と県で改善するようにお願いしているところです。

【後藤委員】

大潟区地域協議会として、その要素を含めた意見書を出せるように、会長の方で検討してください。

【佐藤委員】

現在、土底浜駅は無人駅だと思いますが、今後、朝夕の通学時くらいは監視員などの配置は考えられるのかということが1つ。

北越急行㈱の経営の話の中で特急はくたかがなくなると赤字になるということでしたが、ほくほく線とJR線のひと駅間のコストはどれくらいなのでしょう。

【池田係長】

土底浜駅は、要望するならJRになります。要望するのも1つの手段かもしれませんが、現在、地元の皆さんの協力で通学や帰宅時に児童を見守っていただいていますよね。そのような形で駅にもという方法もあるかと思います。

あと、ほくほく線の運行費用ですが、今日は資料を持ってきていないので、確認して、大潟区を通じて回答させていただきます。

【岡住委員】

大潟区にとっては、直江津から柏崎方面へ向かう路線が大事です。その辺の力の入れ具合は、新幹線・交通政策課はどんな感じでしょうか

【池田係長】

3点取組みをしております。1点目は、北陸新幹線を降りてからの直江津から柏崎方向への接続性や運行本数の確保。2点目は、暴風対策。3点目は、快速くびき野と特急北越を残すこと。この3点をJRにお願いしています。

【久保田会長】

それでは、他にご意見・ご質問等がないようですので、ここで、新幹線・交通政策課の池田係長が退席されます。ありがとうございました。

【久保田会長】

それでは、引き続き、自主的審議事項「北陸新幹線開業に向けた大潟区の対応」について、今後の審議内容と日程はどのようにしたら良いでしょうか。行政から具体的な話はありますか。

【山田班長】

ただ今、「北陸新幹線開業に向けた大潟区の対応」について、新幹線・交通政策課の池田係長から説明があり、それに対して、皆さんの方から質問・ご意見がありました。後藤委員からも、これからの地域協議会での対応に関する意見も出ました。定例ですと、次回の地域協議会は11月28日（木）になります。意見書を提出するというお話ですので、次回の地域協議会で意見をまとめてから、意見書を作成してもいいのかと思いますが、まだ、どなたかから来ていただいて、お話をお聞きするという事もできます。次回にまとめていくのかを、皆さんで決めていただければと思います。

【久保田会長】

先ほどの池田係長の話からも、あまり遅くなると要望が聞いてもらえない部分も出てく

と思うので、できるだけ早い時期に提出した方がいいと思います。

【後藤委員】

タイミング的には、どの辺がリミットになるのか。年内とか。今月中とか。

【水澤所長】

タイミングは、できるだけ早い方がいいかと思います。

今日は初回ということで、新幹線・交通政策課が持っている情報を、皆さんへ共通認識ということで、お示しさせていただきました。皆さんが希望されるのであれば、えちごトキめき鉄道㈱や北越急行㈱の関係者の方から、情報をお聞きすることも可能かと思います。

【後藤委員】

大潟区にとっては、えちごトキめき鉄道㈱や北越急行㈱よりも、JRとの関連が深いような気がする。相手が大きすぎるような気がします。

【水澤所長】

直江津駅にお願いして、その辺の情報を得られるか。それも1つの案だとは思いますが。

【後藤委員】

今までの説明を受けた中で、問題や意見を持ち寄り、次回はそれを出し合うということでいかかでしょうか。その後どのようにまとめるかは、また検討するという事です。

【久保田会長】

今後は、11月・12月に1回ずつ地域協議会があります。その中で意見書としてまとめることが可能かということですが、年明けになると遅いような気がします。

【後藤委員】

遅くとも年内ではないでしょうか。

【久保田会長】

方向性としては、意見書は平成25年中に提出する。その中で、もし参考に関係者の方から来て説明していただく必要があればお願いします。そういった対応でよろしいでしょうか。

— 一同了承 —

それでは、そういう形にさせていただきます。

【山田班長】

事務局から提案ということでお願いします。先ほどの説明の中で、鉄道事業許可申請が11月に提出されるということでしたので、早目に意見書をまとめた方がいいと思います。

次回の地域協議会で皆さんからこの場で意見を述べてもらうのではなく、事前に意見・要望をとりまとめさせていただきたいと考えています。意見・要望の様式を皆さんにお渡しします。次回の地域協議会ではご提出していただいた意見等を事務局でまとめたものを見ていただき協議していただければ、早めに意見書をまとめることができるのではないかと思います。いかがでしょうか。

【久保田会長】

今事務局から提案がありました。事前に皆さんから意見・要望を提出していただき、事務局でまとめて、次回の地域協議会で示してもらい、それについて協議する。そういう形でよろしいでしょうか。

【後藤委員】

結構だと思いますが、設問をあまり細分化しないでもらいたい。えちごトキめき鉄道(株)・ほくほく線・JRというように大きな分け方にしてもらいたい。

【久保田会長】

後藤委員から提案がありましたが、それでよろしいですか。あまり細かくなると、まとめるのも大変です。そのようにお願いします。

他に何かありますか。

【久保田会長】

次に「4.その他」に移ります。委員の皆さんから何かありますか。

【久保田会長】

ないようなので、総合事務所から何かありますか。

【橋立G長】

前回皆さんからご確認いただいたとおり、第10回大潟区地域協議会は、11月28日(木)午後7時からとなりますので、よろしくをお願いします。

【久保田会長】

これをもちまして、本日の地域協議会を終了させていただきます。ありがとうございました。

9 問合せ先

大潟区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL：025-534-2111（内線 211、214）

E-mail：ogata-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。